

巻頭特集 硬くならなくていい、開かれたお寺

# 成田山 深川不動堂



▲楠木でできた日本一の大きさの「お願い不動尊」タイミングが合えば実際に触って祈願できる



▲中島千波画伯の巨大な天井画の飾られた宝蔵大日堂  
天井画は6年かけてフリーハンドで描かれている



▲約一万体のクリスタル五輪塔が立ち並ぶ祈りの回廊  
車椅子でも段差なく本堂や内仏殿に行くことができる



▲新本堂（左）と旧本堂（右手前）、内仏殿（右後）  
旧本堂からも新本堂からも入ることができる



▲大仏師 松久 宗琳師制作の不動明王  
とても価値の高い仏像とのこと



▲護摩祈祷の様子を自由に参拝できる  
太鼓の音に合わせて大きな炎が立ち上る

静寂の堂内に和太鼓の音が響いた。やがて炎が立ち昇り、参拝者らが太鼓の音を聴きながら炎を見つめていた。これは深川不動堂で行われている護摩祈祷の様子だ。護摩は古代インドの儀礼「ホーマ」を起源とする真言密教の秘法。願いを高めて成就させる力を持つと言われている。今回の特集は富岡八幡宮の隣、深川不動堂を特集する。

## 江戸の成田山信仰の拠点 深川のお不動様

深川不動堂は千葉県成田市にある大本山成田山新勝寺の東京別院で、古くより「深川のお不動様」と親しまれてきた。その起源は元禄16年（1703年）、成田山の御本尊を江戸にて出張公開する「出開帳」を当時富岡八幡宮を管理する寺であった永代寺で行ったことに遡る。門前仲町の門前とはこの永代寺のことで、広大な境内を有していたが、明治維新後に神仏分離令によって廃寺となり、境内は深川公園となった。しかし庶民の不動尊信仰は止まらず、明治14年（1878年）に深川公園の一部であった現在の場所に深川不動堂を建立し、成田不動の分霊を祀った。その後、関東大震災や東京大空襲と二度に渡って本堂は焼失したが、御本尊は無事だったという。

## 誰でも自由に参拝できる 硬くならない開かれたお寺

深川不動堂は檀家を持たない祈願寺だ。古くから商売の繁盛や無病息災などを祈祷してきた。

な付き合い方でいいんです。硬くならず、来たい時に来て自分の参り方を見つけてください。」とのこと。

## 実は見所が目いっぱい 価値ある宝物に圧巻

本堂から入ると、祈りの回廊というスロープから御本尊の下をくぐり旧本堂へとつながっている。本堂と旧本堂、内仏殿のつながる1階には、御本尊の他にも、楠木でできた日本一の木造像「お願い不動尊」、内仏殿の入り口には阿字橋、ベットの祈祷や人形供養の仏壇もある。

2階に上がると四国八十八ヶ所を一堂に集めた巡礼所、七福神、位牌を安置した供養の間を参拝できる。エレベーターで4階に上がると日本画家・中島千波画伯の巨大な天井画が描かれた宝蔵大日堂につながる。「美術館以外で中島千波先生の作品をたくさん見れるのはここだけかもしれないですね。」とのこと。宝蔵大日堂には仏像や御尊警、壁の金箔の御尊影が飾られ、まさに一万四千体以上もの願いでできたフロアとなっている。その他、瞑想所や写経道場など心を鎮める場所や、ここでは紹介しきれないほど見所がある。

## 初詣のスポットでも有名 参拝や散策でもどうぞ

深川の人々にとっては参拝や見学よりも「初詣」に行く人が多いので



▲大正3年の出開帳の様子。写っている本堂が現存する旧本堂と酷似しているのは、同じ宮大工によって建立された印旛の龍腹寺本堂を昭和23年に深川に移築したため現在では江東区で一番古い木造建築と言われている

「来てもらうことから始まります。来てもらうためにはこの場所が心に残る、心に響くことが大事です。自由に参拝して、写経や瞑想、仏像に触ってもらうことで能動的にお不動様を体験していただきたいのです。」とは不動堂の職員さん。

平成23年にできた新本堂には空海によって作られたと伝えられる御本尊が鎮座している。冒頭の護摩祈祷は1日に複数回行われ、訪れた参拝者に無料で公開されている。護摩祈祷を終えた後に、自由に堂内を参拝する人も多い。参拝の仕方を聞いてみると、「自分なりの楽しみ方を見つけてください。お不動様とは自由

はないだろうか。

「深川の方々はマナーがとても良いです。歴代の警察署長や警備の人に褒められますよ。不動堂は脇道が多いのですが、みんな誘導に従って並んでくれるんです。わき道などから横入りしないんです。それが当たり前だとずっと思っていたのですが、別の初詣スポットはそうではないんですよね。警備局長に「深川の初詣は見事」と喜ばれていますよ。」と職員さんは嬉しそうに語った。

深川不動堂は、堂内の見学や参拝は自由に入浴りできる。拝観料などもない。静かな堂内で心を落ち着かせたり、仏像や美術品を鑑賞しても良いし、写経や写仏、瞑想の体験を申し込むこともできる。また、あまり多くはないが結婚式をあげることもできるという。なんと、不動堂で結婚式を挙げたカップルの離婚は0だという。なんと縁起が良い。初詣が落ち着いたら、深川不動堂をゆっくり見学してみるのも面白そう。

## 成田山 深川不動堂

〒135-0047 東京都江東区富岡1-17-13  
TEL:03-3641-8288

開扉時間 8:00~18:00  
参拝時間 [1階] 9:00~17:45  
[2・4階] 9:00~16:00

参拝料 無料  
縁日 毎月1日、15日、28日  
※ 縁日は開扉・参拝時間を2時間延長